

大崎市鳴子総合支所庁舎等複合施設

完成内覧会



大崎市鳴子総合支所庁舎等複合施設 外観（JR鳴子御殿湯駅側から）

1 複合施設の概要

- ・建設地 大崎市鳴子温泉字鷺ノ巣86番地1
- ・構造 木造（CLT[※]パネル工法）2階建て
- ・敷地面積 約4,930㎡
- ・延床面積 約1,845㎡
- ・駐車場 25台（うち、おもいやり駐車場2台）
- ・事業費 約9億3,815万円

2 複合施設の特徴

- ・総合支所庁舎と公民館の機能を併せ持った複合施設です。
- ・木造建築物における先導的技術である「CLTパネル工法」を採用し、CLTには鳴子温泉地域産の杉材を、内装材にも大崎市産の杉材をふんだんに使用しています。
- ・1階に総合支所の「窓口」と公民館の「窓口、図書室、ホール」2階に公民館の「研修室、和室、調理実習室」を設け、利用する方々の利便を考慮した配置としています。
- ・その他に「バリアフリートイレ、授乳室、キッズルーム」なども設置しています。
- ・正面入口1階にある「鳴子モール」に「鳴子こけし」や「鳴子漆器」などを展示し、観光で訪れる方々に地域の魅力を発信していきます。

※CLT（シーエルティー）とは

- ・Cross Laminated Timber（クロス・ラミネーテッド・ティンバー）の略称
- ・ひき板を並べた後、繊維方向が直角に交わるように積層接着した木質系材料をいいます。
- ・「コンクリート材より軽く、施工が早い」、「熱や音を伝えにくい」、「耐震性、耐火性に優れている」などといった特徴があります。

3 今後のスケジュール

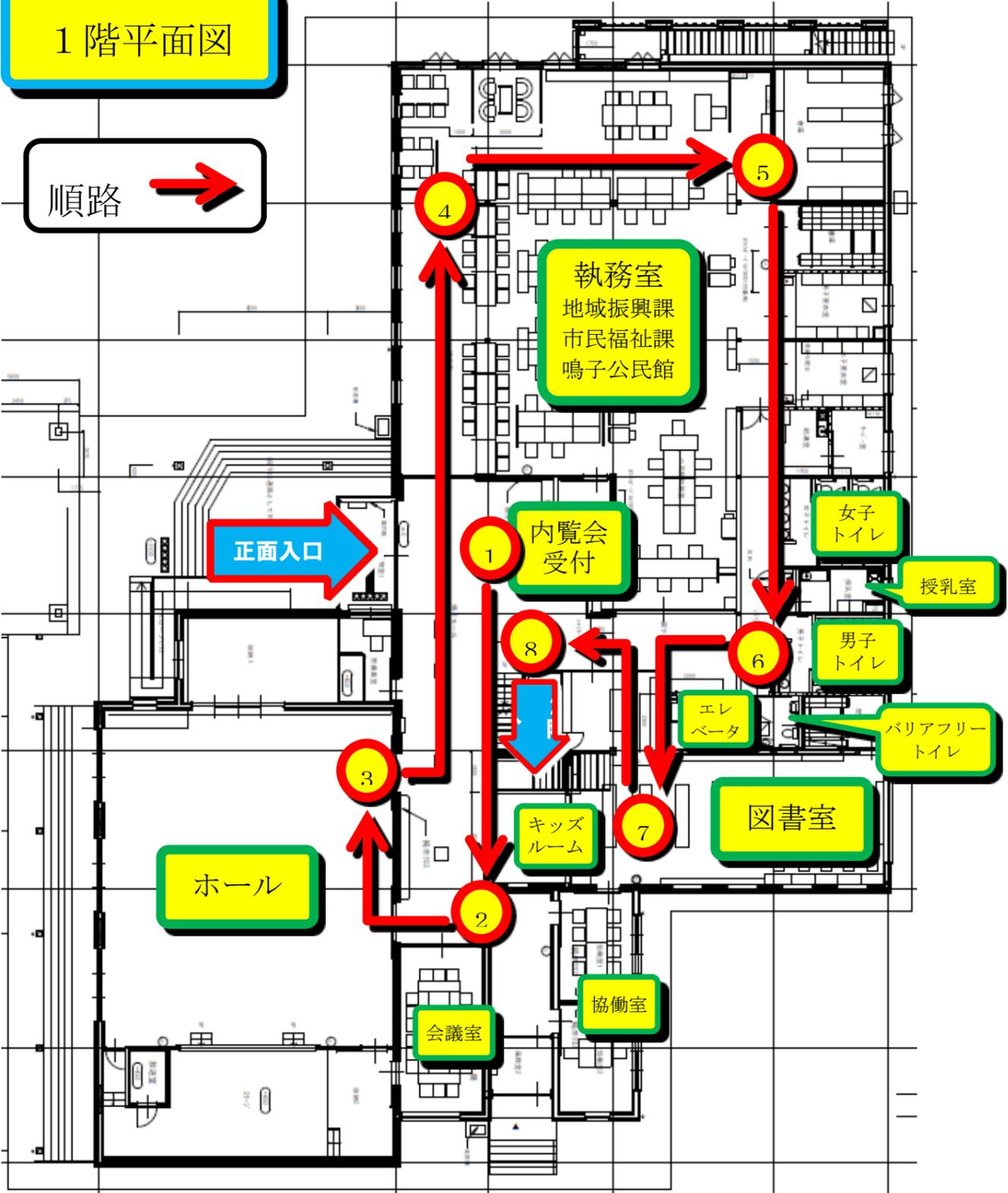
- ・開庁式、窓口業務開始 令和3年10月11日（月）

令和3年9月25日（土）・26日（日）

大崎市鳴子総合支所・鳴子公民館

1階平面図

順路 →



2階平面図

